



「夏休み、よおーし、やるぞー」!!

夏休みは、42日間あります。この長い休みには、「夏休みにしかできないこと」をやって欲しいと思います。例えば、ふだんなかなか読めない本を読むとか、学校のプールに行って〇〇m泳げるようになるとか、材料を集めてでっかい工作を作るとか、3学期までの漢字を一気に覚えてしまおうとか……。自分が好きなことからいろいろ考えて、夏休みにしかできないことを選び、ぜひチャレンジしてみましょう。このチャレンジができるかできないかは、ほんのちょっとしたことで決まります。その決め手は、次のうちどちらでしょう？

①8月くらいからゆっくり始める。

②夏休みに入ったらすぐに始める。

決め手となるのは、②です。①のようにゆっくりと始めようとしたら、ほぼ確実に失敗します。1日1日があれよあれよと過ぎていき、あつという間に夏休みが終わってしまったということになります。

さっそく、明日から準備を始めることです。まだ、学校の生活の余韻が残っているうちに取りかかれれば、きつとうまくいくと思います。

「読書、よおーし、やるぞー」!!

1学期は、学習に、運動会に、掃除に、朝活に子どもたちの「よおーし、やるぞー」という姿がたくさん見られ、とても感心しました。

先日、6年生の子どもたち3名が校長室に来ました。内容は、例年、夏休みの図書室の開館が3日間なので、もっと増やしてほしいということでした。図書室の開館を増やすために、子どもたちは、なんと55名の署名を集めて来ました。単に、図書館を開けてほしいという要求だけではなく、開館日を増やす考えを周りの子どもたちに広め、署名を集めてくれました。なかなか小学生では、できないことですね。中牟田っ子の行動力ってすごいですね。この子どもたちの熱い思いと学校の考えが相まって、今年は7日間、図書室を開館することになりました。みんなのことを考えくれた素晴らしい行動でした。

「家庭教育、よおーし、やるぞー」!!

7月15日の期末PTA、お疲れ様でした。

私は、自分の子育ての反省から「今日からすぐに使える子どもを伸ばす家庭学習法」という題で、下記の内容でお話をさせていただきました。

○家庭でどのように、子どもにやる気スイッチを入れるのか。

○家庭でどのように、子どもに読解力を付けるのか。

○家庭でどのように、子どもに自学力を付けるのか。

興味がある方は、いつでも声をおかけください。